

オンリーワン



バリアフリー
ペーパー

10月号

平成23年10月11日発行

偶数月発行

この機関紙は、西条市障害者相談支援センターがパソコン就労をめざす障害当事者グループ「オンリーワン」に編集を委託し、協同で作成したものです。



10月に入り、朝晩のひんやり感とともに日中は穏やかな気候となり、すっかり秋らしくなってきました。皆さんは、お変わりなく元気でお過ごしですか。

「〇〇の秋」といえば、食欲、スポーツ、芸術、読書、行楽…と楽しみがたくさんありそうですね。音楽好きの私は、クラシックコンサートに2回出かけましたが、やはり生演奏はいいものでした。気温の変化に体調を崩しやすい時期でもありますので、体に気をつけながら、秋を満喫していきたいですね。（支援センター 久保）

セミナーのご案内

ヘルパーサービスの利用について、学んだり相談するためのセミナーを開催します。利用している方はもちろん、利用したことはないけれどヘルパーさんとは何をしてもらえるのか知りたい方など、気軽に参加していただき、今後の参考にいただければ幸いです。

ヘルパーさんと上手に「おつきあい」するためのセミナー

日時：平成23年11月12日（土） 午前10時～12時

場所：西条市総合福祉センター3階 研修室2

対象者：西条市内の当事者、家族など（定員 60名）

参加費：無料

【内容】

- ・市内のヘルパー事業所より、各事業所のサービスの特色や提供エリアなどのPR
- ・西条市障害福祉係より利用の仕方について説明
- ・事業所別に質問・相談コーナー

興味をお持ちの方は、障害者相談支援センターまでお問い合わせください。

担当：久保・武市



当事者の奮闘記 未来への足跡(あしあと)

美奈子さんの作品に出会ったのは、訪問ボランティアにお伺いした時。数々の作品を見せていただき「ワァ〜っ！凄い！！」と思わず声を上げました。どの作品も個性的で神秘的で繊細。一筆ひと筆に美奈子さんの生命力を感じます。

□美奈子さんのこと□

美奈子さんの手は、かわいい小学生くらいの大きさで、手足に不自由さがあります。腕には装具をつけているので、手先を使う作業は大変疲れます。幼くして骨髄大理石病を発症した美奈子さんは、骨折することが多く入退院を繰り返し、12年前には大手術をしたそうです。子どもの頃は寝たきりになることが多く、ラジオ・本・絵を描くことが楽しみでした。現在は週に3回デイケアに通い、一人暮らしをしている60代の女性です。

□絵を描くきっかけ□

そんな美奈子さんが絵を書くきっかけになったのは、入退院を繰り返しているときに付き添ってくれた従妹(いとこ)の存在でした。幼い頃より人物画が得意だった美奈子さんは、日本画中心の通信教育を受けながら絵を描くようになったそうです。

骨折を繰り返しながらも、10年の間に仕上げた作品の一枚いちまいを、いつくしむ様な眼差しで見つめていた美奈子さんが印象的でした。

□姉妹展□

ヘルパーさんの紹介もあり、2007年に画廊喫茶(ベーシック)で、姉妹で作品展示をしたそうです。大勢の仲間も駆けつけてくれ、とても有意義な「10日間の姉妹展」になったとのこと。

今後は、体調が落ち着いているので、パソコンにも力を入れ「秋のカード」と「クリスマスカード」作成に取り組もうかと計画中でした。



美奈子さんの作品集



雲中供養仏

★貼り絵。枯葉や木の実などを張り合わせて作成



浄瑠璃寺の吉祥天女

★作成期間 一か月



宮島の能舞台

★蘭稜王の絵



島崎藤村の初恋

★モデルは姪っ子さん
★この10年間に仕上げた作品に思いを馳せる美奈子さん！



美奈子さんと吉祥天女像

★貼り絵。骨折のため中断を繰り返し、枯葉の変色に悩まされたながらも、10年の歳月をかけて完成。思い入れのある作品。

「パソボラネット西条」は、障がい者のお宅に訪問し、ボランティア活動などを行っているボランティアサークルです。私はパソボラネットに所属していますが、美奈子さんのお宅に訪問するたびに、気持ちが通い合っていくのを感じてきました。美奈子さんは目標を持ち、前向きで一生懸命頑張る「気丈な人」です。そんな美奈子さんの手助けに少しでもなりたい！とボランティアにも力が入ります。

美奈子さんの「魂」が込められた作品を、またいつか紹介したいと思います。(梅野)



のぶちゃん・おーちゃんのベストショット



「秋刀魚の刺身 (*^_^*)」

西条市でのサンマの食べ方は、焼いて食べるのがほとんどかと思えます。

この写真は、以前岩手県に旅行に行った時、旅館の夕食で出たもの。新鮮なサンマが豊富にあるから出せると言っていました。

さらに、現地の人に話を聞くと「サンマは買うものではなくもらうもの」なんだとか。愛媛で言うなら、みかんがどこからともなくまわってくるのと似ているのかも？(^^)

撮影：おーちゃん



「妙技」

先月、友人7人で2泊3日の沖縄旅行に行ってきました。

『沖縄美ら海水族館』の「ちゅらうみ」とは、沖縄弁で「清ら(しい)海」という意味。イルカショーでは、愛らしいイルカが繰り出すダイナミックな技に魅了されました。写真は、空中にイルカ3匹が浮かび上がった瞬間をとらえたベストショットです。

沖縄は、なんといっても海の色が美しく印象的です。行かれるときは、ぜひ海をみてくださいね。

撮影：のぶちゃん

編集後記

今回、「当事者奮闘記」の取材を通して、美奈子さんからパワーをいただきました。私も、何回か訪問ボランティアでお手伝いに行ったことがありますが、笑顔が印象的な方で、パソコンに向かう姿も真剣そのものでした。美奈子さんの描いた絵は、一枚一枚、エネルギーが込められており、彼女が全身全霊をかけて描いた様子が現れています。いつかまた姉妹展が開催される日を心待ちにしています。(越智)



発行：西条市障害者相談支援センター（西条市社会福祉協議会）

編集：オンリーワン編集委員

〒799-1371 西条市周布 606 番地 1 西条市東予総合福祉センター内

TEL：0898-64-2600 (代) FAX：0898-64-3920 E-mail：soudan-saijo@galaxy.ocn.ne.jp